

花と緑いっぱいのまちづくりプロジェクト 第2弾 「ネモフィラの種まき」



この事業は、ひたちなか市を花と緑いっぱいの魅力あるまちにする運動の一環として、ご賛同いただける皆様と共に「ネモフィラ」を造って参ります。

【スケジュール】

- 11月 2日 土壌改良
- 11月16日 種の贈呈（海浜公園管理センター）
- 11月21日 ネモフィラの種まき（関係者）
- 12月10日 ネモフィラの種まき（一般）
- 12月14日 霜対策シート設置
- 12月24日 茨城新聞掲載
- 5月下旬 撤去

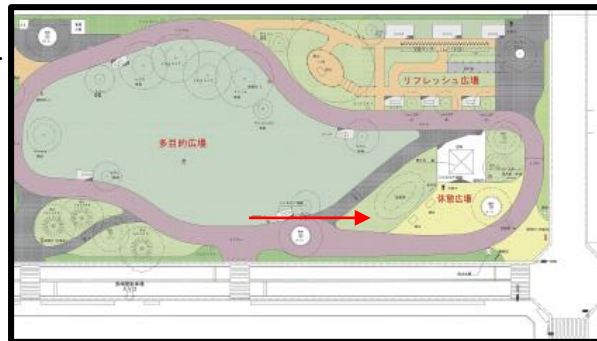


【運営管理】

花と緑いっぱいのまちづくりプロジェクト

【協力】

- ひたち海浜公園管理センター
- ひたちなか市
- ひたちなか商工会議所
- ひたちなか市観光協会



【実施場所】

東石川第2公園

11月2日 改良（ひたちなか市公園緑地課） 11月21日 種まき（関係者）



12月10日 種まき（一般）



12月14日 霜対策シート設置



◆災害用自販機が稼働 那珂市菅谷の宮の池公園駐車場に、停電時にも利用できる飲料の災害用自販機1台が設置された。写真。屋外への設置は同市では初めて。同市や伊



藤園水戸西部支店によると、同自販機は予備電源を備え、鍵を差し込んで操作すると、予備電源に切り替わる。稼働時間は約2時間。同市と同支店が覚書を交わして運用を開始した。同自販機を使うと、売り上げの1%が犯罪被害者を支援する活動を行う「いばらき被害者支援センター」(水戸市見和)に寄付される。

◆ネモフィラの種まき ひたちなか市を花で彩る市民プロジェクトが、同市石川町の



東石川第2公園にネモフィラの種をまいた。写真。来春には中心市街地の一角が青色の花で染まるか期待される。運動はひたちなかまちづくり会社を中心とした「花と緑いっぱいのもちづくりプロジェクト」。11月下旬と今月10日の2日間にわたって、同社員や市民約25人がJR勝田駅近くの同公園で、約170平方メートルの花壇に種をまいた。ネモフィラは市内の国営ひたち海浜公園で名物になっている。同社の担当者は「美しく住みやすい、花でつながる笑顔あふれるまちにしたい」と話す。

◆元プロ選手が野球教室 スポーツを通して地域の活性化を目指す「スポーツ・コミュニティ in 下妻市」(北海道日本ハムファイ



ターズなど主催)の野球教室が、下妻市下妻丁の「Wai Waiドームしもつま」で開かれ、子どもたち約150人が送球や捕球、走塁の基本を学んだ。写真。同事業は、スポーツ・コミュニティを企業理念に掲げるファイターズ



たまりばガーデン

「東石川の丘」
ネモフィラ